

アフターコロナの臨床開発環境は どう変わるのか？

コロナウイルス感染拡大の影響により、オンライン診療が進むなど医療環境が変化したことに加え、遠隔モニタリング、電子的手法による同意など臨床開発環境にも変化が生まれている。今後の臨床開発環境はどう変わっていくのか、米国の開発最前線で活躍されている講師を迎え、東北大学病院CRIETOの進むべき方向性について議論する。



講師 スタンフォード大学 池野 文昭 先生

日時 2021年12月16日(木)17:00～18:30

会場 艮陵会館2F 記念ホール

定員 50名 (東北大学関係者に限らせていただきます。)

プログラム

基調講演 「コロナ禍を経て米国の開発環境はどう変わったか？」

講師 池野 文昭 先生

パネルディスカッション①

「今後の臨床開発環境はどう変わるのか？」

パネルディスカッション②

「我が国のライフサイエンス系開発の方向性」

申込 以下の申し込みフォームより、お申し込みください。

<https://forms.gle/8CMzMegFMXCSNpB97>

お問い合わせ

東北大学病院臨床研究推進センター 開発推進部門

kaihatsu.seminar@crieto.hosp.tohoku.ac.jp

TEL:022-717-7136 (担当:徳江、熊谷、木村)